



2012 Team APEV with モンスタースポーツ パイクスピーク EV チャレンジ

地球環境の保全と持続可能な社会の実現のため、電気自動車の普及促進を目指す電気自動車普及協議会(APEV、会長:福武 総一郎)は、「パイクスピーク EV チャレンジ実行委員会」を組織し今年7月アメリカ・コロラド州で開催されるパイクスピーク・インターナショナル・ヒルクライムに「Team APEV with モンスタースポーツ」として挑戦します。

現在、地球規模で問題となっている温暖化現象、また異常気象に伴う災害の頻発など、地球環境の悪化が深刻さの度合いを増していることは皆様も御承知のとおりです。

この問題に対する効果的な解決方法として、高性能な電気自動車の世界的な普及が挙げられており、国内外の取り組みが続けられております。

このたびの参戦では、日本の持つ最先端技術を結集して、従来の内燃機関車を超える性能のEVを開発いたします。アメリカ・ロッキー山脈に連なる世界の大舞台で、EVで勝利をつかむべくチャレンジすることで、世界中で多くの人々に共感と感動を与えたいと思います。

今回、「パイクスピークEVチャレンジ実行委員会」では、単にEVで世界的に有名な自動車レースに参戦して勝つことだけを目指とするのではなく、「Team APEV with モンスタースポーツ」のプロジェクトとして、次の5つの活動を実行いたします。



① パイクスピーク・インターナショナル・ヒルクライム参加

日本の技術を結集して究極のEVを開発し、世界最高峰の舞台で大出力のエンジンカーにチャレンジすることで、EVの優秀性を証明します。また、この活動から得られた技術でEVの普及を促進することこそが、このレース参加の最終目的となります。

② 環境プロジェクト

EVでエンジン車に対してチャレンジをすることで、地球温暖化対策をアピールしながらEVの持つ可能性を立証します。特に今回エンジン車で6連覇した、ワールドチャンピオン自らがEVを開発し、自身のエンジンカーの世界記録に挑戦することで、EV時代の到来を世界中に強烈にアピールします。

③ ジュニアプロジェクト

子どもたちに夢を届けると同時に、エンジンカーでは不可能なEVの素晴らしさや、車の楽しさを学んでもらえる機会を作ります。子どもが興味を持ちやすいような企画(ゲームなども検討)を充実させます。

④ シニアプロジェクト

今年62歳になる田嶋伸博が、元気に世界に挑み続ける姿を伝えることをきっかけに、日本の60歳代以上の方々にも更に生きがいや元気、勇気を持ってもらうことを目的とします。還暦を過ぎた同世代の皆さんに、夢と希望を与える各種の企画を実施して、元気な日本を取り戻します。

⑤ 被災地支援プロジェクト

東北地方の震災被災者の方々と一緒に世界一にチャレンジすることで、夢と自信を届けたいと考えています。復興に必要な「頑張る気持ち、助け合いや思いやり」などを一緒にのせてレースを走ることができる企画を提供します。また被災地ならではの経験を活かした、安全で安心して暮らせるスマートハウス、スマートシティ作りを研究します。そして、その中で必要となる次世代型EVを、究極の競技車両を作った我々の最新のEV技術と融合させることで速やかに実現させていきます。



2012 Team APEV with Monster Sport Pikes Peak EV Challenge

With the preservation of the environment and a goal of a sustainable society at heart, APEV (Chairman, Soichiro Fukutake) organized the Pikes Peak EV Challenge Committee to take on the challenge as 'Team APEV with Monster Sports' in the Pikes Peak International Hill Climb to be held in July 2012 in Colorado, USA.

As you know, global environment problems are becoming serious problems like global warming phenomenon. As a solution of this world wide problem, diffusion of the use of high performance electric vehicle is got awareness from the world. People in the world are working on this.

In this coming Pikes Peak International Hill Climb race, we bring Japanese latest technology together to the development for the EV. We would like to inspire people all over the world by challenging and win the race with EV at great Rocky Mountain, Colorado US.

To participate and win in a world-famous auto race in an electric vehicle is not the only goal for Team APEV with Monster Sports. The other aim is to participate in the following 5 areas of activities.

1. Challenge (Participate) in Pikes Peak International Hill climb
2. Environmental Project
3. Junior Project
4. Senior Project
5. Support the Disaster Victims project

2012 Team APEV with MONSTER SPORT

乘 EV 挑战派克峰国际爬山赛

为继续维持和保护地球环境温和，使电动汽车更有效地得到普及其推广。以电动汽车普及协议会（APEV、董事长：福武 總一郎）为中心成立了「乘 EV 挑战派克峰国际爬山赛执行委员会」组委会，即将今年 7 月在美国科罗拉多州举行的 Pikes Peak International Hill Climb 赛中以「Team APEV with MONSTER SPORT」参赛。

现在，由于大气层气候变化已形成大规模的地球温暖化现象，地球异常现象而引导致各种自然灾害的发生，像这些鲜为人知的不平衡恶化现象已是每个人都有体会之处。

对于这些问题现在国内外已经逐一开始实施最有效的解决方法是促进世界性的高性能电动汽车普及率。

这次的参赛，日本结集了最高尖端的新技术开发了高性能 EV 可以超越从来的内燃机。同时希望在连通美国山脉的世界大舞台上使世界上更多得人感受 EV 车赢取胜利时的喜悦。

此次的「EV 挑战派克峰国际爬山赛执行委员会」不单是用 EV 车向世界级的越野赛事挑战，还要、以「Team APEV with MONSTER SPORT」执行以下五项活动内容。

- ①参加派克峰国际爬山赛 ②环境计划 ③儿童计划 ④老年人计划 ⑤震灾救援计划



組 織

パイクスピーク EV チャレンジ実行委員会

【実行委員会構成団体】

電気自動車普及協議会

株式会社タジマモーターコーポレーション

【実行委員長】

福武 総一郎 (電気自動車普及協議会 会長) ～株式会社ベネッセホールディングス 取締役会長～

【実行委員】

鈴木 泰信 (NTN 株式会社代表取締役会長)

田嶋 伸博 (電気自動車普及協議会 代表幹事)

～株式会社タジマモーターコーポレーション 代表取締役会長 兼 社長～

草加 浩平 (電気自動車普及協議会 幹事) ～東京大学大学院工学系研究科 特任教授～

藤原 洋 (電気自動車普及協議会 幹事) ～株式会社ナノオプトニクス・エナジー 代表取締役～

鈴木 高宏 (電気自動車普及協議会 アドバイザー)～長崎県産業労働部政策監 EV&ITS 推進担当～

【事務局長】

椎木 衛 (電気自動車普及協議会 事務局長)

【事務局員】

田中郁子 (電気自動車普及協議会 事務局次長)

石倉智之 (株式会社タジマモーターコーポレーション 広報グループ課長)





レースプロジェクト

【参加レース】

大会名： 第 90 回パイクスピーク・インターナショナル・ヒルクライム

開催地： アメリカ・コロラド州・コロラドスプリングス

開催日： 2012 年 7 月 3 日～8 日

【参加車両】

モンスタースポーツ E-RUNNER パイクスピークスペシャル

- 新開発プロトタイプ EV(電気自動車)レーシングカー
- 開発・製作:株式会社タジマモーターコーポレーション

【ドライバー】

田嶋 伸博

- パイクスピーク・インターナショナル・ヒルクライム
ディフェンディングチャンピオン、世界記録(9分51秒278)保持者
総合優勝7回(1995年、2006年～2011年)

【チーム体制】

総監督：福武 総一郎 (電気自動車普及協議会 会長) ～株式会社ベネッセホールディングス 取締役会長 ～

応援団長：鈴木 泰信 (NTN 株式会社代表取締役会長)

チームマネージャー： ポール ワイルディング(モンスタースポーツ・チームマネージャー)

チーフエンジニア： 田嶋 直信 (株式会社タジマモーターコーポレーション 取締役)

チーフ EV システムエンジニア：永野 正英

(株式会社タジマモーターコーポレーション 技術部 EV プロジェクトリーダー)

チーフメカニック：和賀 誠 (株式会社タジマモーターコーポレーション 実験部)

広報担当：石倉智之 (株式会社タジマモーターコーポレーション 広報グループ)





パートナー企業

三菱重工業株式会社

・バッテリー

GoPro (Woodman Labs, Inc)

・ビデオカメラ

NTN 株式会社

・CV ジョイント、ベアリング

株式会社ベネッセホールディングス

・教育・生活支援・介護・語学

株式会社 SIM-Drive

・技術協力

ファルケン タイヤ(住友ゴム工業株式会社)

・タイヤ

株式会社タジマモーターコーポレーション

・車両設計/製作、チーム運営

KTC(京都機械工具株式会社)

・EV 専用工具、整備工具

他



SIM-Drive

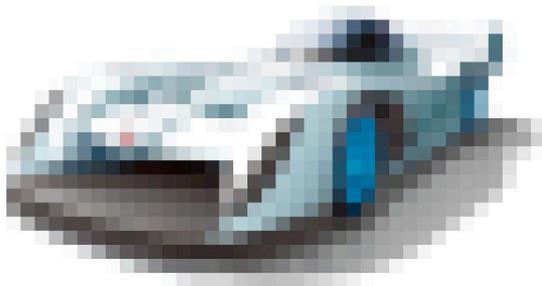


本件に関するお問い合わせ先

チーム WEB サイト/ソーシャルメディア

- チーム公式サイト URL: <http://www.apev.jp/teamapev>
- チーム公式フェイスブック(日本語版) URL: <http://www.facebook.com/teamapev>

※プレスリリース、当日発表の車両画像なども上記のチーム公式サイトよりダウンロードしていただけます。



車両イメージイラスト(※当日発表)

パイクスピーク EV チャレンジ実行委員会

【事務局員】

田中 郁子(電気自動車普及協議会)
TEL :03-5325-3365 E-mail :tanaka@apev.jp

石倉 智之(株式会社タジマモーターコーポレーション)
TEL: 0538-66-0020 E-mail :pr@tajima-motor.com